

日本測地学会第 144 回講演会プログラム

期日：2025 年 10 月 29 日（水）～ 10 月 31 日（金）

場所：釧路観光国際交流センター（北海道釧路市）

主催：日本測地学会

講演会予定表

	2025 年 10 月 29 日(水)	2025 年 10 月 30 日(木)	2025 年 10 月 31 日(金)
9	開場：9:00 開会宣言（9:25-9:30）	開場：9:00	開場：9:00
	情報科学 01 - 05 (9:30-10:45)	能登半島地震 28 - 33 (9:15-10:45)	GNSS 43 - 48 (9:15-10:45)
10	休憩	休憩	休憩
11	計測（1） 06 - 11 (11:00-12:30)	地震（3） 34 - 40 (11:00-12:45)	計測（2） 49 - 54 (11:00-12:30)
12	昼休み（12:30-14:00）	昼休み（12:45-14:00）	昼休み(12:30-13:45)
13			学生による講演会優秀発表賞 選考会議（12:40-13:20）
14	地震（1） 12 - 17 (14:00-15:30)	ポスターコアタイム P01 - (14:00-15:50)	GGOS 55 - 60 (13:45-15:15)
15	休憩		休憩
16	地震（2）・火山（1） 18 - 22 (15:45-17:00)	「2050 年の日本の測地学」検討 WG 報告 (15:50-16:15)	計測（3） 61 - 66 (15:30-17:00)
		坪井賞授賞式・記念講演会 41, 42 (16:15-17:30)	
17	休憩		学生による講演会優秀発表賞 授賞者発表・閉会宣言 (17:00-17:15)
18	火山（2） 23 - 27 (17:15-18:30)	懇親会	

【口頭発表】発表時間は 1 件 15 分(発表 12 分、質疑応答 3 分)とします。発表者は個人の PC から HDMI 接続での発表になります。

【ポスター発表】コアタイム：10月30日（木）14:00～15:50（掲示開始は29日（水）以降、掲示終了は31日（金）13:45（昼休み終了）まで）ポスターボードの大きさは横120cm、縦210cmです。

【懇親会】10月30日（木）18:00～20:00 釧路センチュリーキャッスルホテルで行います。

【学生による講演会優秀発表賞選考会議】釧路観光国際交流センター 2F視聴覚室で実施。飲食可です。

【事前参加登録】10月17日（金）までに参加登録フォームより事前登録をお願いします。

(#: 発表者, *: 学生による講演会優秀発表賞審査対象者)

2025 年 10 月 29 日(水)

開会宣言 (9:25-9:30)

情報科学 (9:30-10:45)

座長: 加納将行, 矢野恵佑

01 9:30-9:45

基底関数展開による GNSS データからの歪み速度場
推定における数学的・物理的正則化の比較

岡崎智久

02 9:45-10:00

深層学習による InSAR・GNSS データからの断層すべり起因の微小変位場の検出: 2019 年 Mw 6.2 日向灘地震への適用

#岡田悠太郎, 福島洋

03 10:00-10:15

物理深層学習による摩擦不均質推定: 2010 年豊後水道 SSE

福嶋陸斗, #加納将行, 平原和朗, 大谷真紀子

04 10:15-10:30

PINN を用いた粘弾性応答関数の計算 その1

#高井翔平*, 宮崎真一, 平原和郎, 岡崎智久

05 10:30-10:45

頑健なスペクトル解析法に基づく GNSS 時系列の周波数特性の推定

#矢野恵佑, 加納将行, 田中優介, 高畠哲也,

太田雄策

-休憩-

計測(1) (11:00-12:30)

座長: 太田雄策, 田中優介

06 11:00-11:15

ソフトバンク独自基準点における GNSS 日座標時系列の品質評価

#太田雄策, 大舘未来

07 11:15-11:30

MSS-MHM 法による GNSS マルチパスノイズ低減手法の高度化

#伊藤嘉秋*, 太田雄策

08 11:30-11:45

ALOS-2/PALSAR-2 の Full-Polarimetry による海上豪雨の高空間分解能観測

#安藤愛*, 古屋正人

09 11:45-12:00

SGO-A 観測で用いられる音響送受信装置に依存した信号波形歪みの定量的評価と補償手法の検討

#吉住優懂*, 横田裕輔, 河野賢司, 石川直史,

渡邊俊一, 永江航也

10 12:00-12:15

海底間音響測距観測で検出された千島海溝根室沖海溝軸近傍での微小変形

#松本祥太郎*, 木戸元之, 太田雄策, 日野亮太

11 12:15-12:30

GNSS-A 観測で見られる時定数の短い海中音速場変化と内部重力波

#一戸麗希*, 木戸元之

昼休み (12:30-14:00)

地震(1) (14:00-15:30)

座長: 落唯史, 久保久彦

12 14:00-14:15

南海トラフ深部ゆっくりすべりの矩形断層モデル推定における不確定性評価手法の開発

#矢部優, 椎名高裕, 落唯史, 松本則夫,

北川有一, 板場智史, 松澤孝紀, 藤田健一,

中山和正, 宮岡一樹

13 14:15-14:30

GNSS 観測点密度は内陸活断層のすべり速度推定の不確かさにどの程度影響するか?

#平子豪*, 西村卓也

14 14:30–14:45

Slow Slip Event Detection from GNSS Data and
Associated Seismic Activation in the Hikurangi
Subduction Zone, New Zealand

#Natsumi Takeda*, Tomoaki Nishikawa

15 14:45–15:00

Improving Co-seismic Slip Resolution for the
1944/46 Nankai Earthquakes: A GEONET-Enhanced
Interseismic Correction of Historical Triangulation
and Leveling Data

#Khunte Navin Jayawant*, Takeshi Sagiya

16 15:00–15:15

ハイレート GNSS に基づく kinematic slip inversion に
おける地震時すべり分布とその相関距離の同時推
定

#山田太介, 太田雄策

17 15:15–15:30

南海トラフ巨大地震を想定した断層破壊領域推定に
おける津波波源データ活用の有用性

#久保久彦, 久保田達矢, 鈴木亘
–休憩–

地震(2)・火山(1) (15:45–17:00)

座長: 富田史章, 岡田悠太郎

18 15:45–16:00

測地すべりインバージョンにおける小断層分割の最
適化

富田史章

19 16:00–16:15

未知のスロースリップイベント検出を目的とした InSAR
時系列データへの異常検知手法開発

#櫻井隆之介*, 木下陽平

20 16:15–16:30

L1 トренд・フィルタを用いて期間分けした日向灘にお
けるプレート間固着分布の時間変化

#小松理子*, 西村卓也, 松島健, 廣瀬仁

21 16:30–16:45

2025 年トカラ列島近海の群発地震に同期した過渡的
な地殻変動

#岡田悠太郎, 太田雄策, 大舘未来,
伊藤嘉秋, 大園真子, 中尾茂

22 16:45–17:00

小型絶対重力計の野外多点観測へ向けた光通信・計
測技術の応用

#新谷昌人, 葛西恵介, 吉田真人, 中沢正隆
–休憩–

火山(2) (17:15–18:30)

座長: 西村卓也, 三井雄太

23 17:15–17:30

山口県阿武火山群周辺で観測された非定常地殻変
動

#西村卓也, 宮澤理稔, 西川友章, 長岡愛理,
宮町凜太郎, 太田雄策, 大園真子, 高橋浩晃

24 17:30–17:45

2022 年トンガ火山噴火の大気波伝播に伴う地盤変動
のモデル化と観測的検証

#小田雄大*, 風間卓仁, 高橋浩晃

25 17:45–18:00

円錐地形モデルに基づく 2008–2010 年富士山膨張
イベントの再検討: 予備解析

#三井雄太, 酒井俊隆, 西山竜一

26 18:00–18:15

有限要素法に基づいて地殻変動・地上重力変化から
推定された 2015 年桜島膨張イベントの圧力変動源

#小濱瑞希, 風間卓仁, 中道治久, 井口正人

27 18:15–18:30

InSAR により検出した 2025 年カムチャッカ半島地震
による火山の沈降

#安江水琴*, 高田陽一郎

2025 年 10 月 30 日(木)

能登半島地震 (9:15-10:45)

座長: 鷺谷威, 田中愛幸

28 9:15-9:30

2024 年能登半島地震による重力変化とその解釈

#田中愛幸, 西山竜一, 新谷昌人, 堀田耕平,
坂上啓, 高田大成, 中小路一真, 西村卓也,
平松良浩, 澤田明宏

29 9:30-9:45

地震後重力変化に対する温度および応力依存レオロ
ジーの効果

#中小路一真*, 田中愛幸, Volker Klemann,
Zdeněk Martinec

30 9:45-10:00

神岡レーザーひずみ計で観測された能登地震前後の
変動解析

#室伏龍真*, 新谷昌人, 高森昭光

31 10:00-10:15

2024年能登半島地震に伴う飛驒山脈の局所的変
形: 地震後変動と粘性率不均質の検出

#長岡頌悟, 高田陽一郎, 西村卓也,
鷺谷威, 太田雄策

32 10:15-10:30

InSAR 解析による令和 6 年能登半島地震の余効変動
検出

#岩井大典*, 木下陽平

33 10:30-10:45

GNSS 観測から見る飛驒山脈の隆起運動

#鷺谷威, 竹内章, 堀田耕平, 安江健一
-休憩-

地震(3) (11:00-12:45)

座長: 伊東優治, 山本圭香

34 11:00-11:15

2003 年十勝沖地震の初期余効変動の再解析

#伊東優治, Twardzik Cédric,
Vergnolle Mathilde, Maubant Louise

35 11:15-11:30

超稠密 GNSS 観測網から得られる日本列島の地殻ひ
ずみ速度分布の不確実性の評価

#大舘未来, 太田雄策, 大園真子, 高橋浩晃

36 11:30-11:45

超稠密 GNSS データを用いた沖縄本島周辺で発生す
る短期的 SSE の同定

#畔蒜尚幸*, 西村卓也, 宮崎真一, 松島健

37 11:45-12:00

複数の GNSS 解に基づく 2014-2016 年紀伊水道 SSE
の時空間発展推定

#岡田望海*, 三井雄太, 加藤愛太郎

38 12:00-12:15

GNSS と InSAR 観測に基づく中央構造線の dip 角推
定

#下妻康平, 木下陽平, 矢部優, 落唯史

39 12:15-12:30

Interactions of Aseismic and Seismic Slips of the
Philippines Fault on Leyte Island Revealed by InSAR
and GNSS Time-Series

#Yagizalp OKUR, Yo FUKUSHIMA,
Kuo-En CHING, Yogendra SHARMA

40 12:30-12:45

非弾性ひずみによるせん断ひずみエネルギーの蓄
積: 九州への適用事例

#MENESES-GUTIERREZ Angela, 齊藤竜彦,
野田朱美

昼休み (12:45-14:00)

ポスターコアタイム (14:00-15:50)

「2050 年の日本の測地学」検討 WG

報告 (15:50-16:15)

坪井賞授賞式・記念講演会

(16:15-17:30)

坪井賞授賞式

坪井賞記念講演 16:30-17:30

41 個人賞

ベイズ統計に基づくオープンソース GNSS-A 解析ソフトウェア GARPOS の開発と海底地殻変動観測による東北地方太平洋沖地震後の余効変動場の解明

渡邊俊一

42 団体賞

IGS 解析センターへの参画による測地学への貢献

#宮原伐折羅, 小暮聡, 秋山恭平, 阿部聡

懇親会 (18:00-20:00)

2025 年 10 月 31 日(金)

GNSS (9:15-10:45)

座長: 日置幸介, 島田誠一

43 9:15-9:30

太陽活動極大期における電離圏擾乱による GNSS キネマティック測位への影響

#藤原智, 細谷素之, 来田倍周

44 9:30-9:45

GNSS-TEC による 2025 年ミャンマー地震とカムチャツカ地震の電離圏地震学的研究

#日置幸介, Mala Bagiya, Zhan Wei

45 9:45-10:00

公共測量/基準点測量の現時標準的な仕様とその品質の検討その2-電子基準点に準拠した単路線方式の多角測量(Ⅱ)

#黒石裕樹, 村上真幸, 田中博幸

46 10:00-10:15

四次元ダイナミック座標管理の実用化の試み

植田伸一, #里村幹夫, 島田誠一, 森永貴之, 伊藤広和, 藤井綾香, 田部井隆雄, 道家涼介, 山内義之, 浅田典親, 塚田征孝, 柴田剛, 古澤利夫, 原天流

47 10:15-10:30

全国標高成果改定に伴う電子基準点の標高変化

#田部井隆雄, 多田吉成, 島田誠一, 里村幹夫

48 10:30-10:45

GAMIT/GLOBK プログラムを用いた JISLaD による GEONET 座標値の予測

#島田誠一, 里村幹夫, 藤井綾香, 伊藤広和, 多田吉成, 田部井隆雄

-休憩-

計測(2) (11:00-12:30)

座長: 木下陽平, 板場智史

49 11:00-11:15

稠密 GNSS 観測網データを用いた InSAR 中性大気遅延補正の効果検証

木下陽平

50 11:15-11:30

2024 年 5 月の磁気嵐の ALOS-2/PALSAR-2 画像への影響

古屋正人

51 11:30-11:45

OFES2 海洋モデルに基づく OAM の計算と比較

#山口竜史, 古屋正人

52 11:45-12:00

海底間音響測距によるマルマラ海下の北アナトリア断層の長期モニタリング

#木戸元之, 高橋成実, 山本揚二郎, Dogan Kalafat, Haluk Ozener, 金田義行

53 12:00-12:15

次世代型ボアホール歪計の開発

#板場智史, 北川有一, 松本則夫, 大西正臣, 藤澤正憲, 長谷和則

54 12:15-12:30

IGS 解析センター「JGX」によるマルチ GNSS 軌道プロダクトの生成運用

#吉永光樹, 宮崎隆幸, 阿部聡, 秋山恭平, 河手香織

昼休み (12:30-13:45)

学生による講演会優秀発表賞選考会議

(12:40-13:20)

GGOS (13:45-15:15)

座長:大坪俊通, 宮原伐折羅

55 13:45-14:00

新しい電子基準点日々の座標値(F5.1 解)の精度評価

#阿部聡, 橋本繭未, 大野圭太郎, 山本理久,
宮崎隆幸, 横川正憲

56 14:00-14:15

安定基盤の提供に向けたGEONETデータへのDOI付与

#高田大成, 阿部聡, 兒玉篤郎, 攪上泰亮,
横川正憲, 川元智司, 宮原伐折羅

57 14:15-14:30

国連総会決議 10 周年「持続可能な開発のための地球規模の測地基準座標系」

宮原伐折羅

58 14:30-14:45

小型・低価格・多目的 SLR システム Omni-SLR の試験開発状況

#大坪俊通, 荒木博志, 横田裕輔, 河野賢司,
小林美穂子, 中村優介, 松本岳大, 中島潤一,
古居晴菜, 荒木詩乃, 菅原安宏, 本田昌樹,
若杉貴浩, 青山雄一

59 14:45-15:00

石岡測地観測局における Omni-SLR の精度向上のための測量作業

#古居晴菜, 大坪俊通, 小林美穂子, 本田昌樹,
石井寿樹, 若杉貴浩

60 15:00-15:15

2025 年までの Omni-SLR の測距性能の評価について

#河野賢司, 横田裕輔, 中村優介, 大坪俊通,
荒木博志, 小林美穂子

-休憩-

計測(3) (15:30-17:00)

座長:瀧口博士, 横田裕輔

61 15:30-15:45

光格子時計を用いた測地 VLBI 試験の結果

#寺家孝明, 牛島一朗, 高本将男, 香取秀俊,
市川隆一, 青木陽介, 瀧口博士, 田中愛幸,
田村良明

62 15:45-16:00

Liner Optical Sampling によるパルスタイミング計測
～自由空間光リンク(FSOL)による遠隔時刻周波数
伝送に向けて～

#関戸衛, 蜂須英和, 上月雄人

63 16:00-16:15

自由空間光通信による周波数比較実験(その2)

#瀧口博士, 末正有, 藤枝美穂, 大坪俊通,
高山佳久

64 16:15-16:30

光原子時計の長期安定運用を想定した地球潮汐モデル補正の評価 その2

#市川隆一, 田中愛幸, 本多亮

65 16:30-16:45

ミューオン測地学の検討(I)コンセプト

#石川直史, 横田裕輔, 河野賢司, 渡邊俊一

66 16:45-17:00

ミューオン測地学の検討(II) 基礎実験

#横田裕輔, 石川直史, 河野賢司, 渡邊俊一

学生による講演会優秀発表賞授賞者

発表・閉会宣言 (17:00-17:15)

ポスター発表

コアタイム 2025 年 10 月 30 日(木)

(14:00-15:50)

P01 IGS 最終暦において軌道暦が決まらない GPS 衛星数の曜日依存性

島田誠一

P02 小型 GNSS 観測装置で取得した房総半島の座標時系列の時空間特性

#田中優介, 服部晃久, 宗包浩志, 小林知勝,
中川弘之, 松尾功二

P03 マルチパス対策のための位相残差マップを用いた仰角マスクの有効性—「C 小宝島」での適用事例—

#田中優介, 姫松裕志, 服部晃久, 宗包浩志,
小林知勝, 三木原香乃

P04 GNSS と MEMS センサを統合した新しい測地観測技術の開発～GNSS 観測による観測装置用架台の評価～

#林京之介, 松尾功二, 川畑亮二, 姫松裕志,
田中優介, 服部晃久, 中川弘之, 石本正芳,
小林知勝, 宗包浩志

P05 GNSS と異種センサを統合した新しい測地観測技術の開発～MEMS 加速度計センサによる試験計測結果～

#川畑亮二, 松尾功二, 林京之介, 姫松裕志,
田中優介, 服部晃久, 中川弘之, 石本正芳,
小林知勝, 宗包浩志

P06 GENESIS プロジェクト参加に向けた石岡 VLBI 観測施設における衛星トラッキング試験の状況

#堀草子, 荒木詩乃, 橋本果歩, 古居晴菜,
石垣真史, 菅原安宏, 若杉貴浩

P07 水蒸気ラジオメータ兼広帯域 VLBI 受信機の試験(II)

#氏原秀樹, 野坂秀之, 市川隆一, 寺家孝明,
小山友明, 今井裕, 米倉覚則

P08 Omni-SLR の光学系開発状況

#荒木博志, 大坪俊通, 小林美穂子, 横田裕輔,
河野賢司

P09 Omni-SLR 石岡測地観測局での運用

#小林美穂子, 河野賢司, 古居晴菜, 荒木詩乃,
荒木博志, 横田裕輔, 大坪俊通

P10 Omni-SLR 南極試験準備

#大坪俊通, 服部晃久, 河野賢司, 小林美穂子,
荒木博志, 横田裕輔, 青山雄一

P11 MMX 着陸点における重力方向の誤差の可能性

#松本晃治, 山本圭香

P12 軌道高度の段階的降下によるフォボス重力場推定精度の改善シミュレーション(2) — 実データ解析への適用に向けた手法の改良—

#山本圭香, 松本晃治, 池田人,
Julien Laurent-Varin, Jean-Charles Marty,
荒木博志

P13 GRACE/GRACE-FO の短期的データのみから地震時重力変化を効率的に検出する新手法—多様な地震への応用

#丹治愛梨*, 田中優作

P14 GRACE/GRACE-FO の短期的データのみから地震時重力変化を効率的に検出する新手法—理論と東北沖地震を対象としたケーススタディ

#田中優作, 花沢泰光

P15 国土地理院の研究データ公開サイト

#小林知勝, 中川弘之, 姫松裕志, 岩橋純子,
伊東欣英, 芹澤由尚, 高野和友,
マービット京湖, 工藤直樹

P16 ALOS-2 を用いた日南山地における降雨応答型
斜面変動の予察的解析

#Yixuan Liu*, Yohei Kinoshita

P17 Split Spectrum 法の 4 種類の定式化とその比較

#石丸雄理, 高田陽一郎, 景國恩, 張午龍

P18 MCMKF-NIF のすべり・開口の同時推定と能登半
島群発地震に関連する地殻変動データへの適用

#土井惇慈*, 宮崎真一, 西村卓也

P19 稠密 GNSS・地震観測データでみる九州地殻の
歪み速度・応力場の不整合とその形成メカニズム

#永山勇志*, 松本聡, 湯浅雄平, 松島健,
江本賢太郎

P20 ALOS-2 ScanSAR により検出したスマトラ断層
北部の地震間地殻変動

#安江水琴*, 高田陽一郎

P21 山口県北部の群発地震に伴う傾斜変動による変
動源推定

#上田拓, 木村武志, 及川元己

P22 岩手県奥州市水沢における重力変動

#菊池夏生*, 田中愛幸, 田村良明, 寺家孝明

P23 総合測地手段を用いた中国広東省に位置する
Tianziling 地滑り地域に関する研究

李楊, #師方喆, 張子文, 蔡鑫

P24 富士山重力観測点における降雨応答のシミュレ
ーション

本多亮

P25 ベトナム Hoa Binh ダムにおける地球物理学観測

#大久保 慎人, Nguyen Anh Duong,
新谷昌人, 山口照寛

P26 Groundwater trapping and surface uplift
controlled by faulting within Greater Osaka

#福西咲穂*, Jesse Kearse, 金子善宏,
Sylvain Barbot

P27 立山・室堂平周辺の GNSS と傾斜計に認められ
る融雪と積雪荷重の影響 その1

#木村一洋, 河島克久, 松元高峰

P28 岩手県沖海溝軸での海底間音響測距データ解
析における音速補正精度向上とその効果

#三浦達哉*, 木戸元之, 日野亮太

P29 ALOS-4 の観測データを用いた火山活動監視

#室山怜太郎, 市村美沙, 中島正寛, 上芝晴香,
雨貝知美, 若杉貴浩, 石本正芳

P30 火山観測用可搬型レーダー干渉計(SCOPE)に
より検出された振子沢噴気孔群周辺の地盤変動
(2022-2025)

#小澤拓, 宮城洋介, 奥山哲, 姫松裕志

P31 稠密連続 GNSS 観測網による北海道東部屈斜
路カルデラ周辺の定常・非定常地殻変動場

#大園真子, 高橋浩晃

P32 屈斜路カルデラ相対重力観測網および国土地
理院重力点を用いた相対重力計の比較測定

#岡大輔, 岡崎紀俊, 高橋浩晃, 大園真子,
名和一成

P33 伊豆大島における GNSS 観測キネマティック解
析の精度調査

#奥山哲, 川口亮平, 成田冴里, 鬼澤真也

P34 Pre- and Co-eruption Deformation Cycle at
Merapi volcano during the 2020 Phreatic Eruption
Observed with Sentinel-1 and ALOS -2 InSAR

#Argo Galih Suhadha*, Yo FUKUSHIMA

P35 PALSAR-2 により捉えられた草津白根山の複雑
な変動場

#成田翔平, 神田径, 寺田暁彦

賛助会員展示

講演会の休憩時間等で賛助会員のうち希望された企業・団体により動画の放映を行います。

出展企業・団体（申し込み順）:

- イネーブラー株式会社 <https://www.enabler.co.jp>

会場案内

講演会会場:

釧路観光国際交流センター (〒085-0017 北海道釧路市幸町3-3)

<https://ja.kushiro-lakeakan.com/kkc/>

講演会会場アクセス:

釧路空港から、釧路市内行き連絡バスを利用して、釧路市役所前、またはフィッシャーマンズワーフMOOで下車(片道約55分, 950円)、各バス停から徒歩3～5分程度

釧路空港連絡バス: <https://www.akanbus.co.jp/airport/>

JR釧路駅から、徒歩約15分

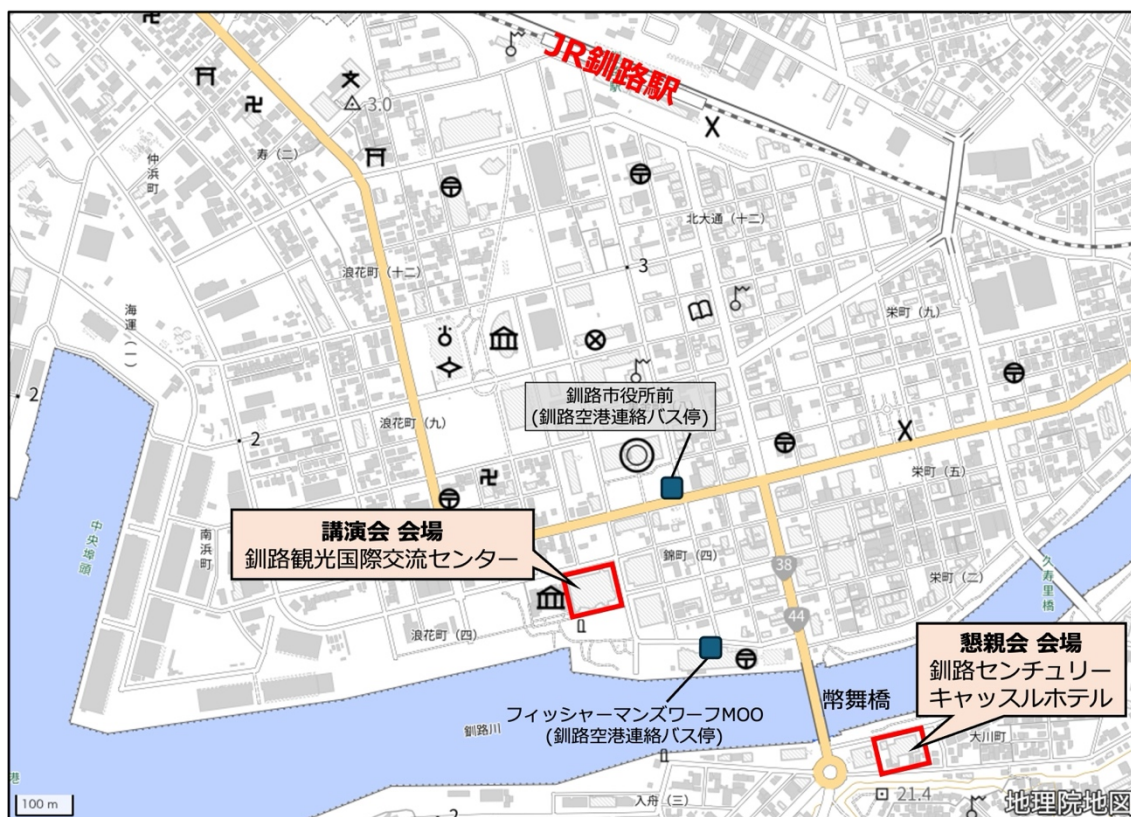
懇親会会場:

釧路センチュリーキャッスルホテル (〒085-0837 北海道釧路市大川町2-5)

<https://www.castlehotel.jp/>

講演会会場から徒歩約10分(700m)

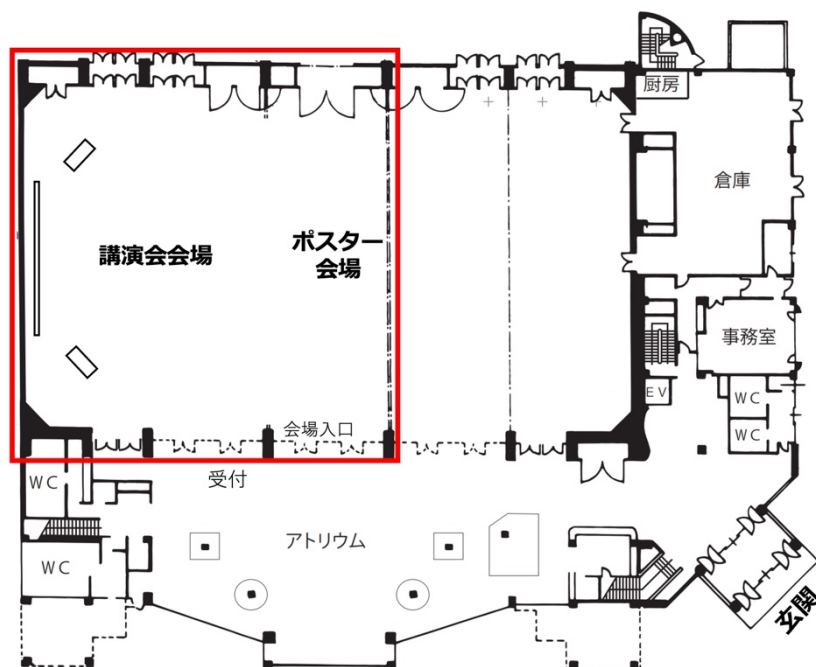
周辺地図



(地理院地図を加工して作成)

釧路観光国際交流センター館内図

1 階（受付，講演会会場，ポスター会場，企業展示）



2 階（優秀発表賞選考会議）

